

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成19年10月18日(2007.10.18)

【公開番号】特開2006-72417(P2006-72417A)
 【公開日】平成18年3月16日(2006.3.16)
 【年通号数】公開・登録公報2006-011
 【出願番号】特願2004-251368(P2004-251368)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/21 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/21 5 4 6 A

G 0 6 F 17/21 5 5 0 A

G 0 6 T 1/00 2 0 0 E

【手続補正書】
 【提出日】平成19年8月30日(2007.8.30)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 6】

上記課題を解決するために成された本発明に係る情報変換装置は、

文字列を入力するための入力部、

前記文字列に対して形態素解析を行い、該文字列から名詞及び該名詞を修飾する修飾句を抽出する形態素解析部、

前記名詞に対応する概念及び前記修飾句に対応する概念をそれぞれ特定し、これら2つの概念の組み合わせの可否を判定する概念解析部、及び、

前記名詞に対応する概念と前記修飾句に対応する概念との組み合わせが可能である場合に、前記名詞に対応する説明用素材データを選択する素材選択部、及び、

前記素材選択部により選択された説明用素材データを、前記修飾句に対応する素材加工方法で加工することにより出力用データを生成するデータ加工部を備えることを特徴としている。

また、本発明に係る情報変換装置は、

文を入力するための入力部、

前記文に対して形態素解析を行い、該文を構成する各形態素を抽出する形態素解析部、

前形態素解析に基づき構文解析を行い、該文から主語、述語、及び述語に係る複数の形態素である述語修飾語を特定する構文解析部、

前記主語、述語、及び各述語修飾語に対応する概念をそれぞれ特定し、これらの概念の組み合わせの可否を判定する概念解析部、及び、

前記各概念の組み合わせが可能である場合に、前記主語及び前記述語修飾語のうち名詞である述語修飾名詞に対応する説明用素材データを選択する素材選択部、及び、

前記素材選択部により選択された説明用素材データを、前記述語に対応する素材加工方法で加工することにより出力用データを生成するデータ加工部を備えることを特徴とすることもできる。